



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口(4/30現在)
世帯数2,283 総人口6,285人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

まち協理事会

平成29年度決算を承認 制度変更で一般・特別の2会計に



承認されました。

先の定時総会で諮られた第2号議案(平成29年度決算報告および監査報告)、第5号議案(平成30年度予算)は平成29年度末時点の仮決算に基づくものであり、4月以降の平成29年度の未払金や未収金等の収支を清算後、顧問税理士事務所での部の経費按分を行った本決算を理事会での承認を受けるといふ条件が付与されています。

指定管理料を基にまちづくりセンターの管理・運営を行っています。

また、平成29年度より収入のうち、センターの管理・運営に係る指定管理料等の収入は、収益事業となりま

す。草津市指定ごみ袋の引換業務、ごみ袋引換券・粗大ごみ処理券の販売業務は、実績数に応じた手数料が収入となり、これも収益事業になります。

志津南学区まちづくり協議会は5月12日、平成30年度の第1回理事会を開催、平成29年度の本決算について報告を行い、賛成多数で

承認を受けました。

平成29年度から、当協議会は草津市の指定管理者制度を適用され、交付される

「一般会計」とし、別会計で計上します。会計体系が、一般会計と特別会計という二本立てに変わります。特

別会計の最終利益は、一般会計に還元されます。平成29年度の特別会計で最終的に収益があり、一般会計に繰り入れ、平成30年度の繰越金に算入されます。

収入事業開始に伴い、当協議会には法人税、住民税及び事業税、消費税等の課税が義務付けられます。それに伴い、特別会計だけが複数簿記となりました。し

て報告を行い、賛成多数で

承認を受けました。

平成29年度から、当協議会は草津市の指定管理者制度を適用され、交付される

「一般会計」とし、別会計で計上します。会計体系が、一般会計と特別会計という二本立てに変わります。特

別会計の最終利益は、一般会計に還元されます。平成29年度の特別会計で最終的に収益があり、一般会計に繰り入れ、平成30年度の繰越金に算入されます。

収入事業開始に伴い、当協議会には法人税、住民税及び事業税、消費税等の課税が義務付けられます。それに伴い、特別会計だけが複数簿記となりました。し

平成29年度一般会計収支決算 (単位=円)

収入の部		
項目	予算額	決算額
前年度繰越金	3,407,173	3,407,173
会費	2,880,300	2,866,950
草津市交付金等	5,583,348	6,404,669
雑収入	26,000	26,594
特別会計繰入	0	1,417,461
合計	11,896,821	14,122,847
支出の部		
項目	予算額	決算額
理事会	160,000	180,598
広報活動費	60,000	0
職員雇用経費	2,290,600	2,281,420
事務局運営費	245,400	386,227
がんばる地域交付金	0	640,886
防犯カメラ設置費	350,000	350,000
小計	3,106,000	3,839,131
暮らし安心活動	95,000	32,045
地域福祉活動	2,075,700	1,998,835
子ども育成活動	765,000	583,548
文化体育活動	1,821,600	1,289,995
小計	4,757,300	3,904,423
予備費	4,033,521	0
次年度繰越金	0	6,379,293
総合計	11,896,821	14,122,847

平成29年度特別会計収支決算 (単位=円)

収入の部		
項目	予算額	決算額
指定管理料	17,920,000	17,920,000
雑収益	207,000	832,335
合計	18,127,000	18,752,335
支出の部		
項目	予算額	決算額
人件費計	12,396,060	12,239,352
業務委託費	733,240	820,281
謝礼金	82,000	106,231
印刷製本費	250,200	398,246
食糧費	30,000	94,714
通信運搬費	148,000	39,952
消耗品費	1,148,008	2,046,883
修繕費	170,000	179,180
水道光熱費	1,294,000	873,975
賃借料	577,736	258,420
保険料	120,000	107,970
租税公課	1,069,000	2,000
立替金	16,000	0
研修費	25,000	9,000
支払手数料	1,000	2,916
雑費	20,000	155,754
合計	18,080,244	17,334,874
一般会計繰入	46,756	1,417,461
総合計	18,127,000	18,752,335

春の叙勲で若草の2人受章



松本孝子さん

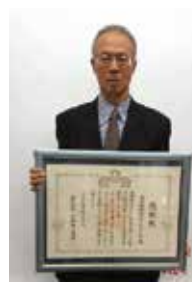


大脇正美さん

かし、定時総会や理事会での収支報告については、分かりやすい従来通りの様式で集計・表記しています。

なお、消費税は、事業開始年度から2年間は免税されますので、納付は平成31年度分からになります。

緑化ボランティアが 功労者知事表彰



志津南緑化ボランティアの会(舟木要一代表)が、第29回全国「みどりの愛護」の集い記念滋賀県都市緑化功労者知事表彰を受けました。写真。

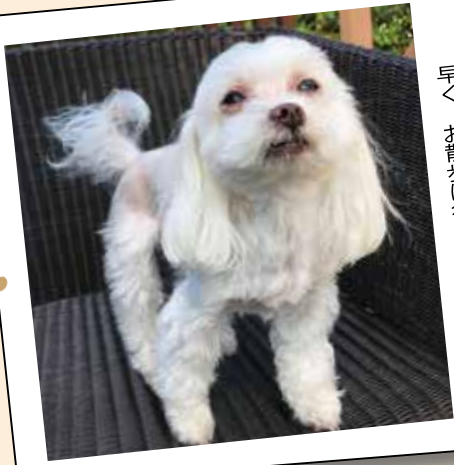
この賞は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった滋賀県内の団体に与えられたもので、5月26日、滋賀県立長浜ドームで行われた式典で他の8団体とともに表彰されました。

協正美さん(若草二丁目)が旭日双光章、社会福祉活動に功績があった民生委員児童委員の松本孝子さん(若草三丁目)が瑞宝単光章を受章されました。
お二人は5月10日、皇居で行われた授与式に出席、天皇陛下に拝謁されました。



四方マメ 若草一丁目

我が家の長男マメくんは、誰にでもフレンドリー。お外が大好きで、12歳のおじいちゃんになっても30分以上のお散歩平気です。毎朝のお仕事は小学生へのご挨拶。雨の日も頑張っ、立ち当番しています。



早く、お散歩に行こうよ

身近な自然を学ぶ

志津南小学校では、児童たちが授業の中で自然と触れ合いながら、学習を進めています。地域の方のご協力をいただきながら、貴重な体験となっています。

魚つかみ



3年生が5月22日、「伯母川探検」を行いました。これは、身近な地域の自然環境について学習するもので、毎年行っています。ポランティアに助けってもらいながら伯母川へ降りる子どもたち。川に入ることには、ほとんどの子どもたちがとって初めての体験です。最初は、足元を気にしながらゆつくりと、慣れればい

つも通りに。

二人一組で、網で捕まえます。だんだんコツをつかみ、次々と網に魚が入るようになっていきました。講師の先生から、草の根元や岩の陰など、生き物が潜んでいるような場所を教えてください、数グループで協力する姿もみられました。多くの種類の生き物を捕まえました。「伯母川にはいろいろな生き物があるんだね」「初めて見る魚や生き物がいた」などの感想も聞かれました。自分たちの身近にある自然環境の豊かさを再確認する貴重な体験になりました。

サツマイモ



2年生が5月10日、志津南小地域ふれあい農園で、さつまいもの苗植えを行いました。今年も、ポランティアや民生委員が協力しました。

田植え



5年生が5月29日、地域の方に協力してもらい、手植えでの田植え体験を行いました。写真。

素足で田んぼの中に入るのは、ほとんどの子どもたちにとって初めての経験です。泥に足を取られながら、



最初に、植え方を教わりました。手作りの道具を使いながら、斜めに寝かせて植えるコツを、分かりやすく教えてもらいました。

この畑は空き地だったところを、ポランティアが中心となり、畑としてよみがえらせたものです。一緒に活動できることを、子どもたちも大変喜んでいました。

地域の方に教えていただいた通りに、一束ずつ丁寧に植えていきました。自分の持ち場を植え終えた子どもたちの中には、空いている田んぼの端に移動し、進んで田植えを行う姿もありました。こうして、全員で協力して、田んぼ一面に苗を植えることができました。

実際に田植えを体験して、思っていたよりも時間がかかること、腰を曲げる姿勢が辛いことなどが分かり、米作りの大変さの一端に気がつくことができました。この後も、農家の方の苦労や工夫、願いについても気付けるように、学習を進めていきます。

秋に、また、ポランティアの方たちと一緒に収穫を喜ぶことができます。

よこそ1年生



若草・岡本西子ども会(松尾宣子会長)が5月19日、志津南まちづくりセンターで1年生歓迎会を開催しました。写真。

総勢62人中、初めての子どもが目に浮かぶようでした。

「何組?」「今度教室いくわ」と声をかける上級生達に、週明けからの新1年生の学校生活が楽しくなる様子が目に浮かぶようでした。

幕末の歴史を思う



志津南まちづくりセンターは5月23日、教養文化講座「史跡探訪(全3回)」の第1回を開講、20人の受講者が京都を訪れました。

今年度は「幕末の歴史(とき)を思う」と題し、この日は「幕末の動乱期から明治維新」に関わる史跡とし

て、新選組と京都守護職を命じられた会津藩が出会った寺「金戒光明寺」と写真、大政奉還の舞台となった「二条城」に行きました。金戒光明寺の三重塔は京都の街が一望でき、治安維持に絶好の位置であったことがよくわかりました。二条城では、二の丸御殿の壁画や鴛張りの説明を受け、唐門や庭園、天守閣跡まで登り江戸時代の栄華を見聞きました。激動の歴史の足跡を知り、ゆかりの地で想いを馳せた一日でした。次回(8月29日(水))にセンターで実施します。

見違えるほどきれいに



人が参加し、班単位で、南北の両公園に加えて緑地帯、遊歩道を担当し、草刈りやゴミ拾いを実施しました。

両公園に準備したブルーシートには大きな草の山ができ、どの場所も見違えるほどきれいになりました。

緑地の一部にはウルシが生えてきていました。草刈り後もすぐに自生してくると思われまます。緑地に立ち入る際には、触れないよう注意して下さい。

前週の5月20日には環境衛生部員と元部長の6人が草刈機とチェーンソーで緑

地帯の草刈りと、竹伐採を実施しました。おかげで無事に一斉清掃を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

若草・岡本西でも一斉清掃

若草・岡本西地区の一斉清掃が5月20日、若草中央



若草東、若草西児童公園をはじめ各町内会の児童遊園、緑道を中心に行われました

参加した住民789人がカマや竹ぼうきなどを手に集合、前日に各町内会役員、ボランティアが機械刈りしておいた雑草や剪定後の小枝などを整理、回収に汗を流しました。

日頃から整備していただ

がとうございました。

次回9月30日(日)の一斉清掃も参加よろしくお願ひします。

お薬

続 お薬

徒然草の知恵

七百年ほど前の鎌倉時代に書かれた吉田兼好法師の「徒然草」は日本三大随筆の一つと言われています。長さ242編ありますが、その中に薬をテーマにしたものが二編あります。第九十六段と第四百十九段です。こんな内容です。

【第九十六段】
「めなもみといふ草あり。く

ちばみに整(さ)されたる人かの草を揉みて付けぬれば即ち癒ゆとなん。見知りて置(く)べし」

「くちばみ」というのはマムシのことで、これに咬(か)まれたら、めなもみ(藪煙草)の葉を揉(も)んで貼ると即効の毒消しになる、というのです。これは止血、解毒腫れ物、打ち身薬として中



また「小さき虫」という

【第四百十九段】
「鹿茸(ろくじょう)を鼻に当てて嗅(く)べからず。

小さき虫ありて、鼻より入りて、脳を食むと言(へ)り」

「鹿茸」というのは、牡鹿の角が脊に脱落した後に新生も生息しますが、一斉清掃やボランティアの草刈り活動で大幅に減少しています。

のほはマタニと思われますが、鹿茸に巣食っていたものが人に移って皮膚に食い込み、運が悪いと今で言う重症熱性血小板減少症候群(致死性のウィルス感染症)を発症したものと思われまます。脳の解剖学的な認識が当時既にあったことに驚かされます。

ところで、第九十六段のママムシや第四百十九段に出てくるマタニは当学区内に

(太田俊作)

近江商人の心に触れる旅



た方々ご苦勞様でした。

(地区環境美化委員会)

宅を訪れました。館内には漆器「日野碗」や、「行商の持ち下り商品」などが陳列され、歴史を物語る貴重な品々もありました。

日野商人の家訓十か条は現在にも通じるところがあ

買い物と食事堪能



途中立ち寄る道の駅はお土産がお目当て。最初は竜王かがみの郷。次は竜王「山の上」のアクリパーク。お土産を物色した後、予定より若干早く目的地ブルーメの丘に到着しました。

入口のバラが満開の公園内を散策後、昼食。十分食べ、飲み、アイスクリームも楽しみました。帰りはマーガレットステーションで最後の買い物を楽しみ、全員けがなく定刻前に帰着して一安心しました。



近江商人は「売り手よし、買い手よし、世間よし」の精神で有名です。まず、日野商人「山中兵右衛門の本

志津南学区老人クラブ連合会(鈴木明代表)は5月17日、春季バス旅行を実施し、27人が参加しました

追分南町内会「元氣くらぶ」は5月23日、百歳体操終了後、ミュージックサロンを開催し、28人が参加しました

当日は西沢川の澤田誠一さん(クラリネット)ソロ奏者)を迎え、二部構成で一

部は澤田さんのクラリネットソロ演奏で8曲を披露していたら、二部ではクラリネットの伴奏で6曲を全員で合唱しました。あまりにも素敵な音色でアンコールをお願いし、急遽2曲演奏していただきました。

ムーティナ音色に全員感激して名残を惜しみました。

恒例春のウォーキング実施



ながら「たまみずきの道」散策など、各々が自由に過ごしました。
再度全員揃って「指遊び、

やすらぎ学級開講

志津南やすらぎ学級が5月23日、志津南まちづくり



センターでやすらぎ学級開講式を行いました。写真。

式の後「楽しく歌って明日も元気！」と題し、第一

回講座が公開講座として開かれ、講師にお馴染み音楽

療法士の尾木八重子さんを招き、26人が参加しました。

今年「地名を訪ねて歌の旅」をテーマに、まるで

日本列島を旅するかの様に数多くの懐かしい歌を尾木

さんの奏でるキーボードの計画と活動予算の審議を行

い、全ての議案を原案通り可決しました。

平成30年度の予算方針は昨年度と同様、高齢者と

現役世代のバランスを取って予算化しました。主な事

業は敬老会、一人暮らし高齢者支援、高齢者と子育て

支援などです。今年度は新たに、草津市社協から助成

を受け、地域の母親の憩いの場として「ふれあい子ども

も広場」を設立します。

今年度の役員は以下の通りです。

平成29年度 ふれあいハウス事業報告 (単位=円)	
収入の部	
ふれあい喫茶	540,890
麻雀室・垣根剪定	111,700
バザー・寄付等	32,273
合計	684,863
支出の部	
コーヒー等材料費	424,058
ハウス什器備品	186,339
絆ニュース発行	70,727
当年度利益	3,739
合計	684,863

- ◇副会長 松崎大次郎(再任)
- ◇副会長 高田稔(再任)
- ◇福祉部長 重森崇宏(新任)

収集にご協力を

志津南小学校PTAでは、ベルマークを集めてい

ます。一点1円で換算され、学校備品購入に使用します。

同時に購入金額の1割が、学校名義で「へき地資金」として寄附されます。

このベルマーク収集活動の一環として、協賛会社の

キヤノン、セイコーエプソン社の使用済み純正インク

回収箱は、昨年引き続き志津南まちづくりセンタ

ーの蛍光管処分箱の横に設置しました。

ご協力いただきますようお願いいたします。

(PTAベルマーク担当)

▽定員 先着順 10人

▽内容 ワードの基本習得

▽ワードがインストールされたパソコンをお持ちください。

▽参加費 2,000円

▽申し込み 前日までに志津南まちづくりセンターへ。(電話受付不可)

ワード基礎講座

志津南まちづくりセンターは、次の要領で「ワード基礎講座」を開講します。

▽日時 7月3日・6日・10日・13日(火・金)

9時~12時(全12時間)

▽場所 志津南まちづくりセンター

▽内容 ワードの基本習得

▽ワードがインストールされたパソコンをお持ちください。

▽定員 先着順 10人

▽参加費 2,000円

▽申し込み 前日までに志津南まちづくりセンターへ。(電話受付不可)

▽問い合わせ 志津南まちづくりセンター

電話(5663)62006

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽6月22日(金)・7月19日(木) 13時~16時

▽志津南まちづくりセンターサロン

折々の記



夏の暑さを和らげる為今年もすだれや日除けシート、ゴーヤのグリーンカーテン

を設けて電気代の節約に努めています。一時期は、節

電の話題をテレビや新聞でとりあげていましたが、最

近は危機感も薄れてきているように思います。

経済成長や、より快適な生活を求めるあまりに、安

易に原発回帰するのは反対です。福島第一原発事故の

後処理、核のごみ処分には多くの人々の犠牲、膨大な

夏の一夜の夢

解決策として、省エネルギーを目指し、ITを使って効率的に制御し、需要調整を国がリードしていくべきと言った意見があります。

個人の住宅では、太陽光発電の屋根が増えて、空地

にも発電装置が見られるようになってきました。風力発電

は身近には見られませんが、

鳥丸半島の風力発電のプロペラが、今も止まったままなのが残念ですね。

再生エネルギー問題は、海外に大きく遅れをとっているようですが、技術立国の

日本としては大変残念です。多くの分野をまとめ、知恵を絞っていく事はできないのでしようか。

資源の乏しい日本だからこそ、脱原発をすすめ、温暖化をくい止める為に、今

本当に必要なエネルギー計画の政策を立てていただければと思います。

基本方針を問う国民投票があれば、必ず一票を投じるんですが。夏の一夜の夢で終わらせず、見守って

いきたいですね。

(K・B)

議長に小野栄祐元社協会長を選出して、平成29年度活動報告と収支報告、ふれあいハウスの事業報告を行い、会則変更、30年度事業

志津南学区健康推進連絡協議会(荒木キク工代表)は5月26日、「健推はつらつウォーキング」を実施しました。ほどよく日差しがかげるなか初参加の家族4人を含む総勢34人で新緑の桐生路を歩きました。写真。

若人の広場に到着後、清流に癒され森林浴を楽しみ

(K・B)